

W-CDMA携帯機セキュリティ技術

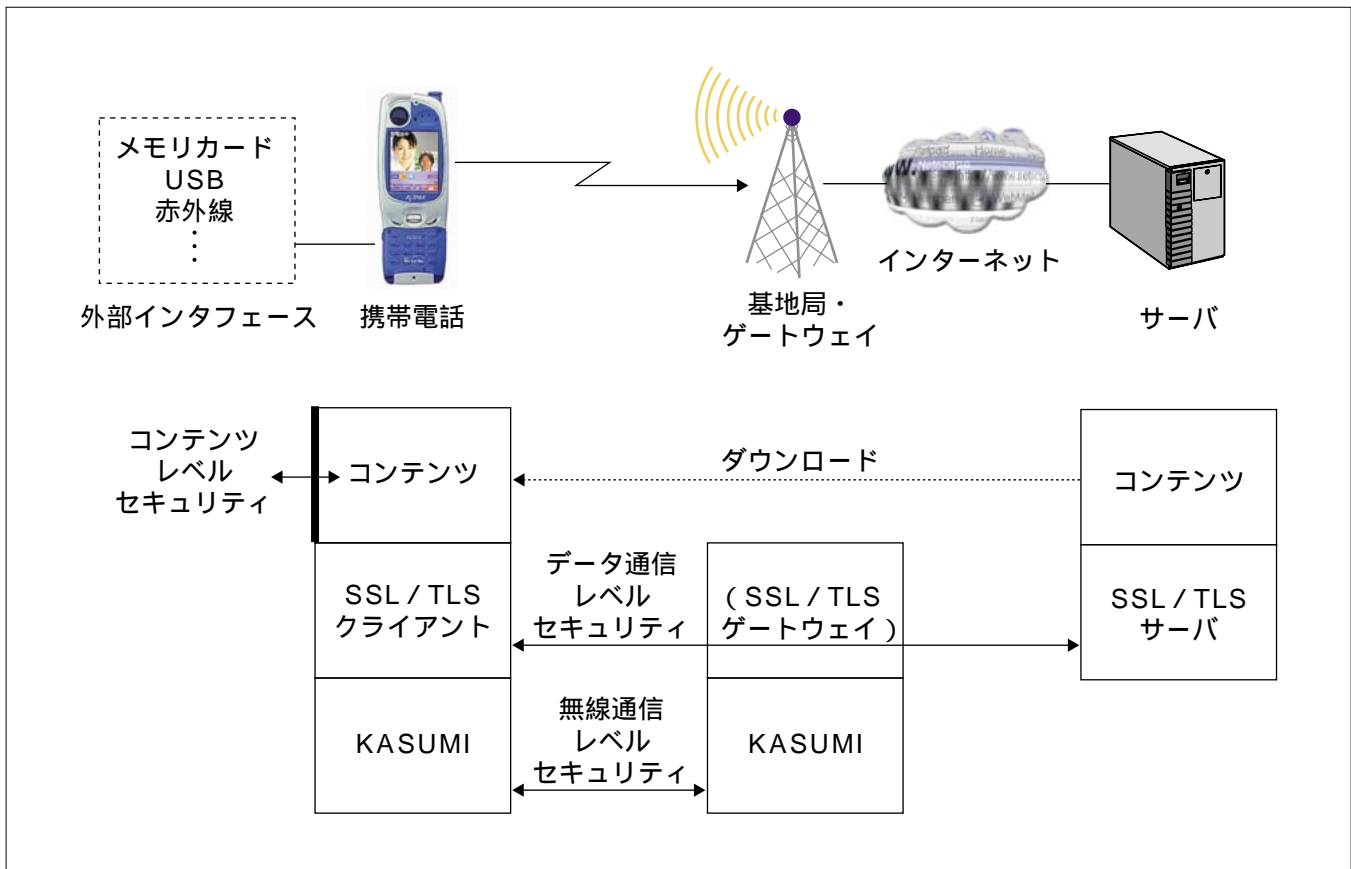
中川路哲男*
松井 充**
近澤 武**

要 旨

第3世代携帯電話システムの特長として、グローバルローミングの実現、マルチメディアへの適用能力と広範囲なサービスと端末の実現、固定網と同等な高品質なサービス提供などが挙げられ、技術/サービスの面から見て、現在の第2世代よりも更に進んだものとなる。これに対応して、携帯電話システムの安全性を確保するセキュリティ技術においても、従来よりも更に高度なものが必要となる。

本稿では、通信のレベルに応じて三種類のセキュリティ技術について紹介する。

- (1) 無線通信レベルの認証・秘匿・改ざん防止機能
- (2) データ通信レベルの認証・秘匿・改ざん防止・真正性検証機能
- (3) コンテンツレベルの保護・著作権管理機能



W-CDMA携帯機セキュリティ技術

W-CDMA(Wideband-Code Division Multiple Access)では、その高度な通信機能のため、様々なレベルに応じたセキュリティ技術が必要となる。